

# 貧酸素水塊速報 (2020年)

【発行】○ 千葉県水産総合研究センター  
 神奈川県水産技術センター  
 千葉県農林水産技術会議  
 内湾底びき網研究会連合会

【協力】 千葉県環境研究センター  
 第三管区海上保安本部  
 東京都環境局  
 (国)国立環境研究所

○ モニタリングポスト(海上保安庁, 国土交通省 関東地方整備局)  
 (今回の速報は“○”の機関の観測データを使用して作成しました)

## 令和2年7月12日観測結果

今月初めから続く雨により内湾北部が低塩分化しており、塩分25以下の水塊が水深5mまでみられました。

貧酸素水塊は内湾中央部の水深20m以深に分布しており(図1,2)、規模は直近10年平均より小さくなっています(図3)。

水温は表層22~27℃, 底層16~25℃です。

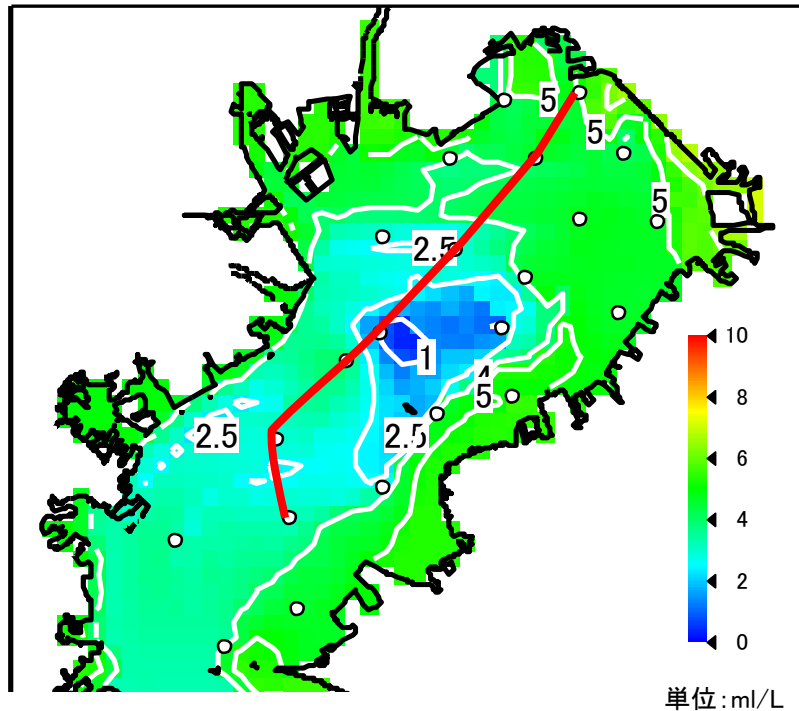


図1 底層の溶存酸素量分布(赤線は縦断ライン)

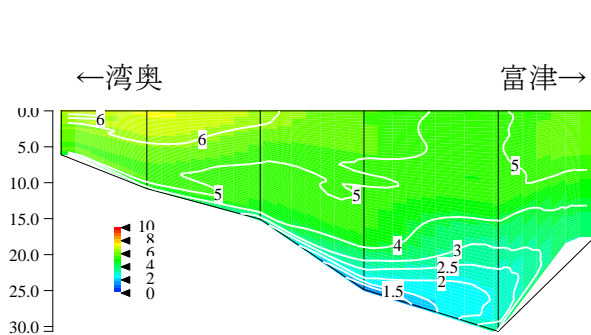


図2 縦断ラインでのDO鉛直分布

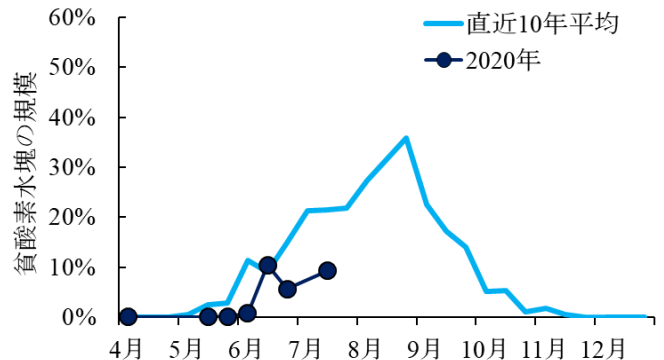


図3 貧酸素水塊の規模  
(左図で貧酸素水塊(2.5ml/L以下)が占める割合)